

静かに、広く。静かに、強く。

スペース・クリエイトボイドスラブ
[ダイサンキュービック]

SPACE CREATE
VOID SLAB
DAISUN
CUBIC

3


株式会社ダイサン



株式会社ダイサン

〒738-0053 広島県廿日市市阿品台2丁目16番12号

TEL (0829) 37-3066

FAX (0829) 37-3077

SPACE CREATE
VOID SLAB
DAISUN
CUBIC

D³



高い遮音性、広い空間確保、工期短縮、 求められるニーズを形にした、 ダイサン・キュービック。

マンションや高層ビル、病院、学校に最も適したボイドスラブをめざして開発した、「ダイサン・キュービック」。従来のスラブ工法を大きく見直し、建築家、デベロッパーの皆さまの意見はもちろん、現場での要望も採り入れながら、研究開発しました。あらゆる建築物に汎用性が高く、次代を担うボイドスラブとして無限の可能性を秘めています。

現場の声から生まれた「ダイサン・キュービック」

VOICE
1
ボイス1

鉄筋工事の中断なし

上下の配筋を一気に組む工法なので、鉄筋工事の作業を中断する必要がありません。

VOICE
2
ボイス2

荷揚げが簡単！

ダイサン・キュービックは発泡スチロール体なので、荷揚げが簡単にクレーン等を必要としません。

VOICE
3
ボイス3

鉄筋の脱落・乱れ防止

専用部材のアンカー・スペーサーにより、鉄筋の脱落を防止し、均等な配筋ピッチにて施工可能です。

VOICE
4
ボイス4

内装などに兼用できるボルト留め

インサート対応(補助)型アンカー内部のボルト穴をボルト留めとしても兼用可能です。

「ダイサン・キュービック」のメリットは大きく4つ。

メリット
MERIT.1

小梁のない空間構築

ダイサン・キュービックによるスラブ工法は、普通スラブに比べ剛性が非常に高いのが特徴です。そのため、小梁のない空間構築が可能となります。

- ①設計上でのメリット
小梁による制限がなく、よりオーナーの要望にお応えできるフリープランが可能
- ②工事現場でのメリット
型枠・鉄筋工事が少なく、また独自のボルト留め利用により内装工事も容易
- ③ユーザーへのメリット
将来、リフォームをするときにも自由なプラン変更が可能で工事も容易

メリット
MERIT.2

高品質スラブの提供

ダイサン・キュービックはそのオリジナル部材によって、鉄筋位置、及びピッチを理想の位置に配筋することが可能です。したがって、鉄筋のかぶり不足・ダレ等の品質劣化の心配がなく、高品質のボイドスラブがご提供できます。

メリット
MERIT.3

高い遮音性能

遮音性を高めるには、スラブ厚を大きくすることがもっとも簡単な方法です。しかし建築物の構造的には好ましくなく、大幅なコストアップも招きます。そこで、スラブ内にサイコロ状の発泡スチロール体=ダイサン・キュービックを埋込むことで、スラブ質量を変えずに重量を大幅に軽減。かつスラブ厚を大きくすることが可能となりました。剛性も高いこのダイサン・キュービックは高い遮音性能を発揮します。

メリット
MERIT.4

スピーディ&ローコスト

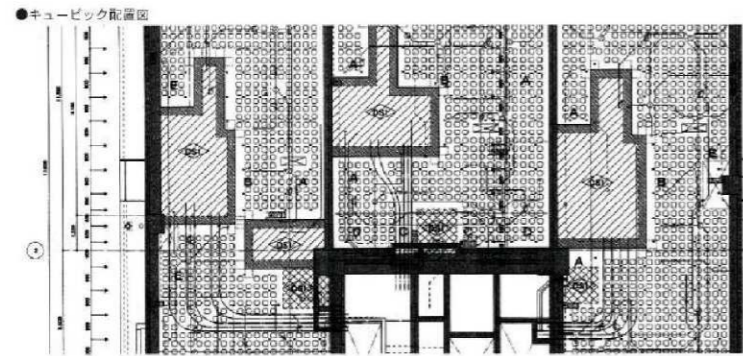
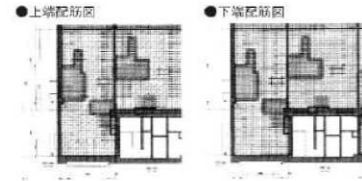
ダイサン・キュービックによるスラブ工法では上下の配筋を一気に組めることから、いわゆる鉄筋工事の「待ち」がありません。時間がかかると思われがちなボイド型枠設置作業もかなりのスピードで完了できます。工期短縮を可能にし、さらにローコストにもつながります。また、ダイサン・キュービックを埋め込む分だけコンクリート量も減り、さらにコスト削減が可能です。

施工フロー

施工図作成から完成まで、よりスムーズな施工を可能にしました。

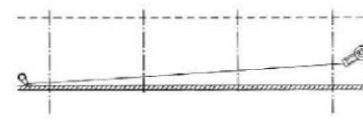
1 施工図作成

現場躯体図より作成。作図には約1週間かかります。打ち込み配管プロットまでいたします。



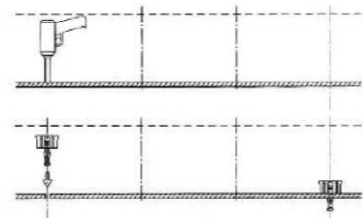
2 型枠・墨出し

基本型枠は、日本農林規格「コンクリート型枠用合板」の単板を使用し、寸法は1800×900厚さ12又は15mmを使用。墨出しはダイサン・キュービック配置図によるグリッドにて施工。



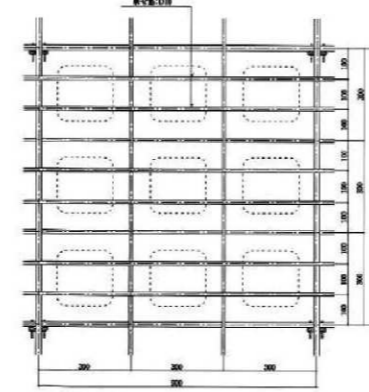
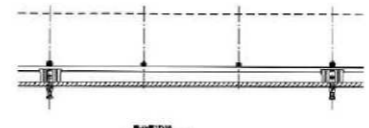
3 穴開け・パラシュートアンカー取付

グリッドライン交点からY方向に15mmオフセットした位置に穴をあけ、アンカーを打込み、引き回しながら取付けます。



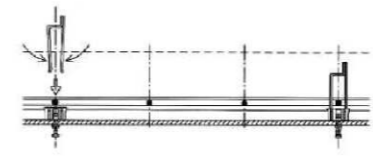
4 下端筋の配筋

グリッドライン上のパラシュートアンカーを基準に300のマス状に主筋、配力筋を配筋します。補助筋は、主筋方向に2本を100@で配筋します。



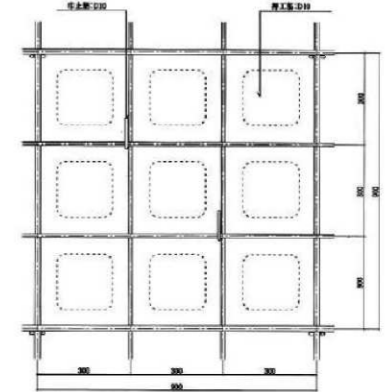
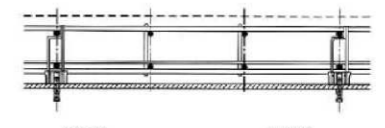
5 トップスペーサー取付

下端筋の配筋が完了後、トップスペーサーとパラシュートアンカーに差込んで取付けます。



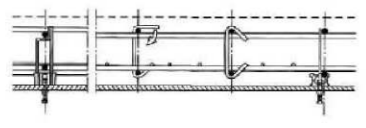
6 上端筋の配筋

グリッドラインに添った下端筋を基準に300のマス状に主筋・配力筋を配筋。押え筋部材は施工フロアに持ち上げて、置いておきます。



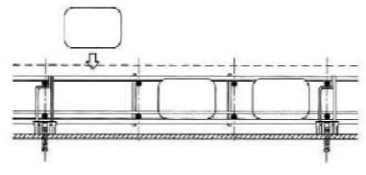
7 トップスペーサー結束

トップスペーサーと主筋を結束します。



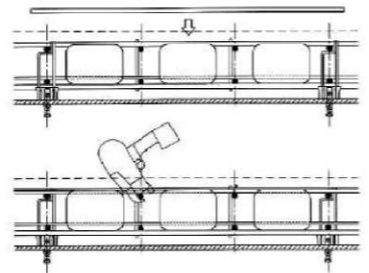
8 ダイサン・キュービックの搬入・設置

平行に配筋された乗せ筋にダイサン・キュービックを設置。ダイサン・キュービックは、現場まで当社が搬送します。



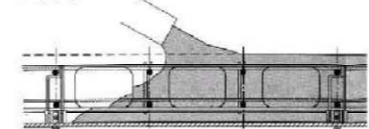
9 押え筋設置・結束

押え筋を、ダイサン・キュービックの列ごとに配り、配力筋との交点を全結束します。基本的に自動結束機により一定強度の結束を行います。



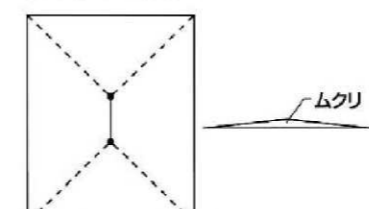
10 コンクリート打設立会い

打設時は、輸送管やこの工事に関わる人々により配筋の乱れやダイサン・キュービックの配列の乱れを起こす恐れがあります。必ず足場板を置いて作業を行なってください。立ち会いで最終的なスラブ配筋の確認及び補正を行います。



11 サポートの除去とムクリ

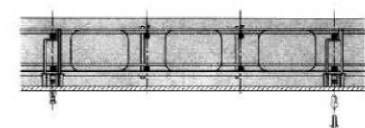
打設時の荷重はサポート2層に分散させ、ムクリは必ず設計図書及び施工図によるムクリ量を確保してください。



12 パラシュート取外し

六角レンチにて取外します。

※型枠の解体は必ず養生期間経過後にお願いします。

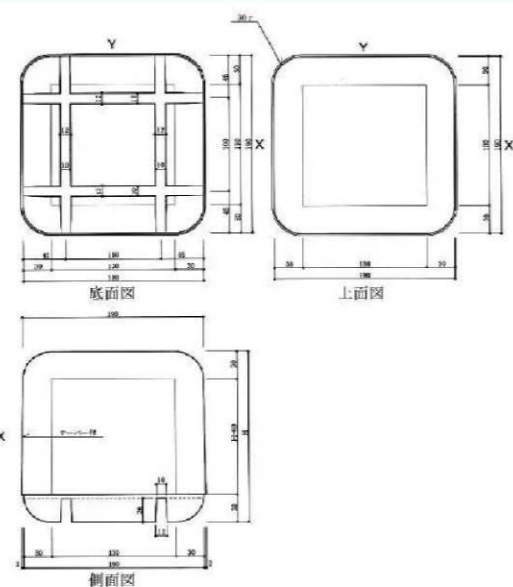
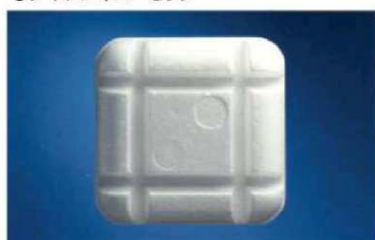


[ダイサンキュービック]の部材構成

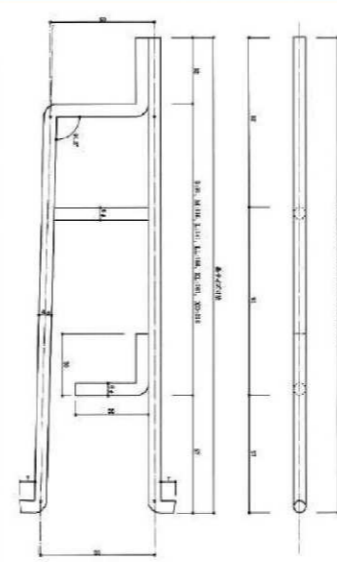
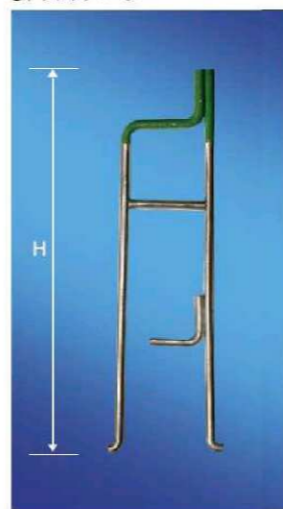
各スラブ厚に対応して、6種類のサイズをご用意。

ダイサンキュービックサイズ			スラブ厚	等価重量スラブ厚	等価剛性スラブ厚
サイズ	キュービックH	スペーサーH			
XOサイズ	H/258mm	H/310mm	350mm	252mm	317mm
XLサイズ	H/233mm	H/285mm	325mm	238mm	297mm
LLサイズ	H/208mm	H/260mm	300mm	223mm	277mm
Lサイズ	H/183mm	H/235mm	275mm	208mm	256mm
Mサイズ	H/158mm	H/210mm	250mm	193mm	235mm
Sサイズ	H/133mm	H/185mm	225mm	178mm	214mm

●ダイサンキュービック



●トップスペーサー



●パラシュートアンカー



(オプション) 天井インリート対応型

■パラシュート3/8インチタイプ

